

ガラスカメラ錠 CLS10型(表示器付)

ガラスカメラ錠 ストライクボックス付 CLS30型(表示器付)

施工説明書

このたびは、弊社製品をご採用いただきありがとうございます。施工前に本書をよくお読みのうえ、正しく施工してください。施工後は、本書をいつでも取り出せるよう保管してください。

正しく安全に取り付けていただくために

図記号の意味



注意 軽傷を負うことや、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

- ① ガラスは、強化ガラスを使用してください。また、ガラスには飛散防止フィルムを貼ることをお勧めします。但し、製品によっては、ガラスと製品が接触する範囲の飛散防止フィルムを除去することをお勧めします。フィルムのずれが原因でガラス扉が下がり、開閉動作に支障が出るおそれがありますので、ガラス加工業者やフィルム業者にご相談ください。
- ② ねじの緩み等異常がないか、定期的に点検し、増し締めしてください（お使い始めから1ヶ月後と6ヶ月後、その後は1年ごとを目安にしてください）。



部品構成

ガラスカメラ錠 CLS10型(表示器付)

ガラスカメラ錠 ストライクボックス付 CLS30型(表示器付)

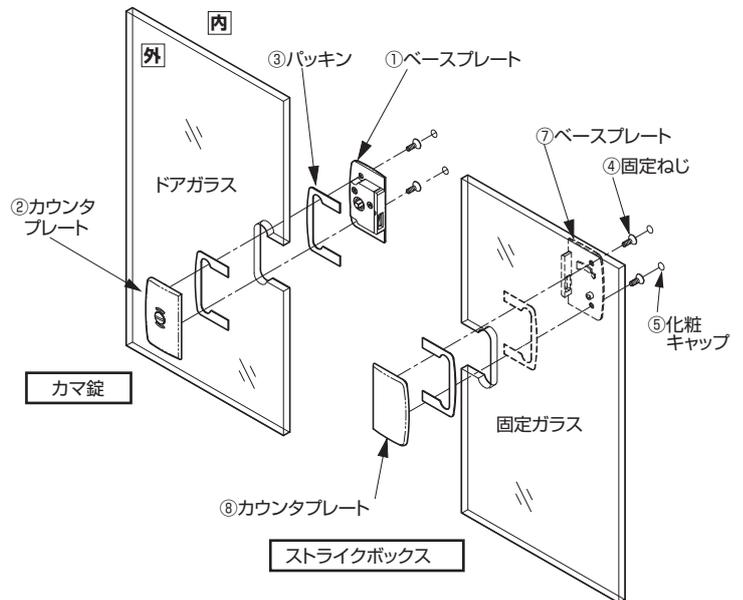
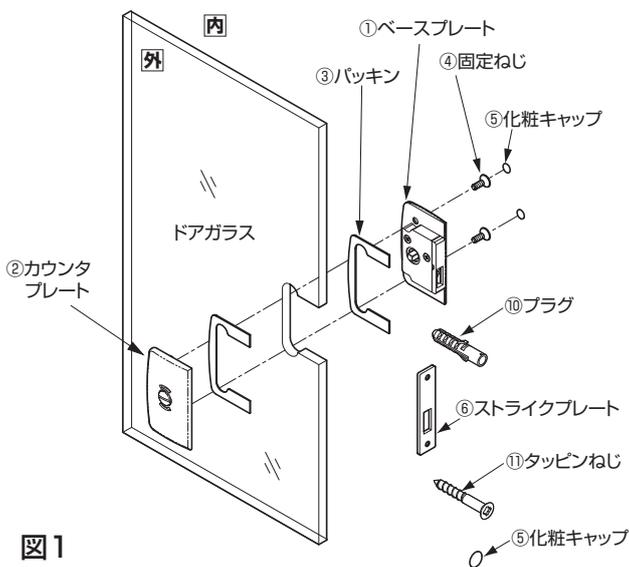


図1

表1 (部品構成)

部品番号	品名	CLS10	CLS30
①	ベースプレート	1	1
②	カウンタプレート	1	1
③	パッキンセット (厚み 1 mm) (厚み 1.5 mm)	1 組 (2 枚) (2 枚)	2 組 (4 枚) (4 枚)
④	固定ねじ	2	4
⑤	化粧キャップ	大 2 小 2	大 4
⑥	ストライクプレート	1	-
⑦	ベースプレート	-	1
⑧	カウンタプレート	-	1
⑨	六角レンチ	1	1
⑩	プラグ	2	-
⑪	タッピンねじ	2	-

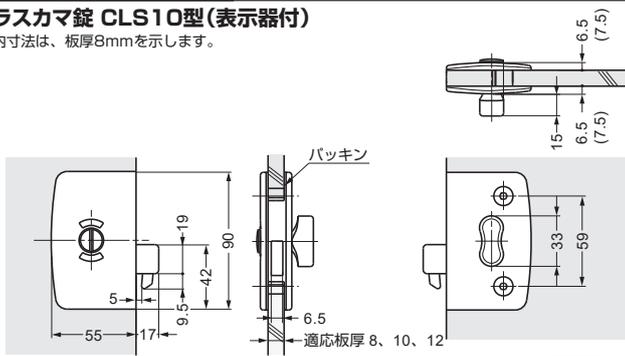
表2 (③パッキンセットの使い分け)

ガラス厚	使用パッキン(mm)	
	外側	内側
8	1+1.5	1+1.5
10、12	1.5	1.5

収まり寸法図

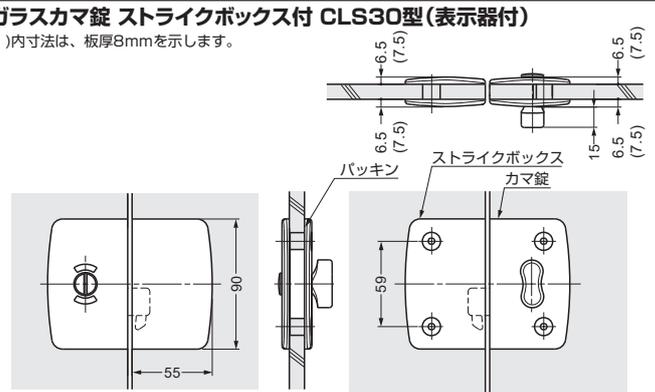
ガラスカメラ錠 CLS10型(表示器付)

()内寸法は、板厚8mmを示します。

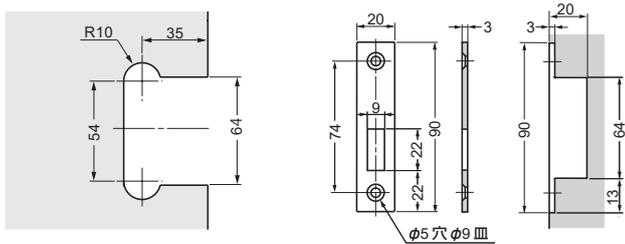


ガラスカメラ錠 ストライクボックス付 CLS30型(表示器付)

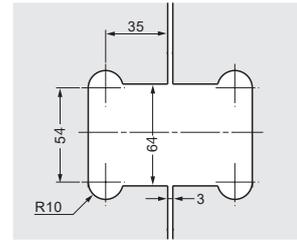
()内寸法は、板厚8mmを示します。



■取付加工図



■取付加工図



施工手順

1 パッキン③をご用意ください。

パッキンの厚みと数は、前ページ 表2 をご覧になってお使いください。
8mmガラスの時は、必ず4枚とも使ってください。

2 カメラ錠とストライクボックスをガラスパネルに取り付けてください。

この項では、ドアガラスと固定ガラスを総称して「ガラスパネル」と呼びます。
ストライクボックスは、CLS30の場合にだけに付属します。

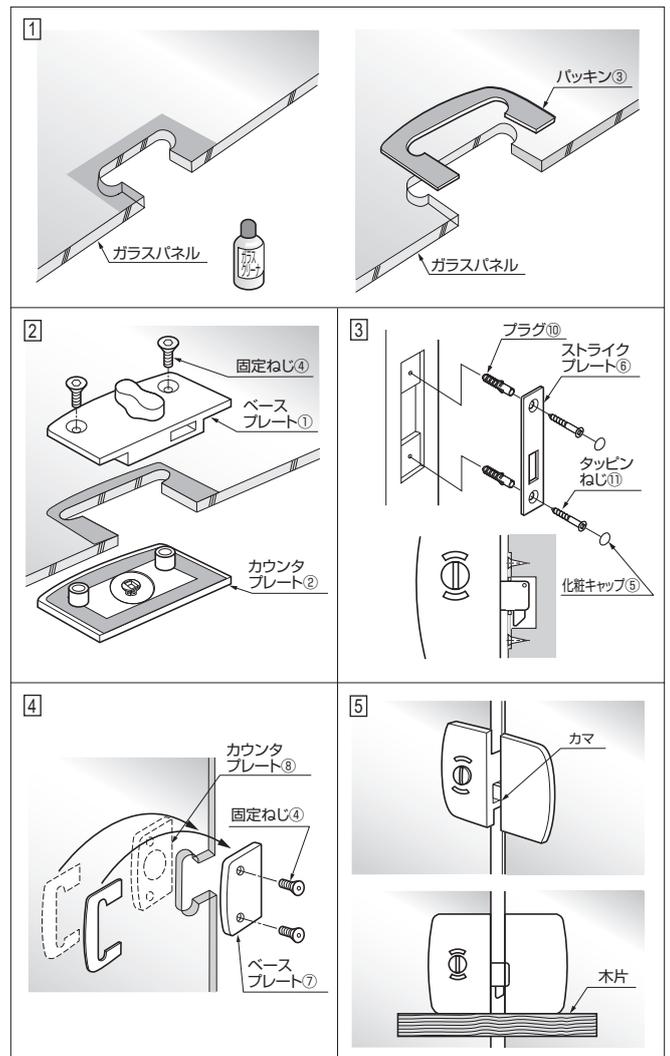
- (1) ガラスパネルにこれらを取り付ける部分には、油やほこりつかないようにガラスクリーナーなどできれいに拭いてください。①
- (2) パッキン③を、ベースプレート①/⑦やカウンタプレート②/⑧から落ちないように、これらにあてがってください。①
- (3) パッキン③をあてがったベースプレート①/⑦とカウンタプレート②/⑧でガラスパネルをはさんでください。②④
- (4) 固定ねじ④を締めて、ベースプレート①/⑦とカウンタプレート②/⑧が手で動かない程度に、軽く固定してください。②④

3 ストライクプレート⑥ をドアたて枠に取り付けてくださいーCLS 10をお使いの場合。

- (1) ストライクプレート⑥を取り付ける位置に、カメラ用の穴加工を行ってください。③
- (2) タッピンねじ用取付穴として下穴をあけ、プラグ⑩を差し込んでください。
- (3) ストライクプレート⑥をその位置にタッピンねじ⑪で固定してください。
- (4) 化粧キャップ⑤小を、固定ねじの頭にかぶせてください。

4 カメラ錠とストライクプレート/ストライクボックスの位置を合わせてください。⑤

- (1) ドアガラスを閉じてください。
- (2) カメラ錠の高さとストライクプレート/ストライクボックスの高さを比較し、位置に不都合のある方を変えてください。
 - [1] 固定ねじ④をゆるめて、カメラがストライクプレートまたはストライクボックスの穴の中央におさまるよう高さを調整してください。
 - [2] 高さが決まったら、固定ねじ④をきつく締めてCLS10/CLS30を固定してください。
 - <1>固定ねじ④は、少しずつ交互に締めてください。一気に締めると、十分に締まらないことがあります。
- (3) 取り付けた後に、パッキン③の変形によってゆるみが生じることがあります。
 - [1] 取付工事が全て終わってから、固定ねじ④の増し締めを行ってください。
 - ※ 増し締めの際も、固定ねじ④を交互に締めてください。
 - [2] 増し締めが終わったら、化粧キャップ⑤大を固定ねじの頭にかぶせてください。



本製品に関するご質問・ご相談は、お買い求めいただいた販売店、または下記の窓口にお問い合わせいたします。

電話番号 03 (3864) 1122

受付時間 月～金 9:00～17:30 (年末・年始・夏季休暇等は除く)

FAX 03 (3863) 6875

E-mail: support@sugatsune.co.jp

東京都千代田区若本町2-5-10 〒101-0032

SUGATSUNE スガツネ工業
LAMP 印の機能&デザイン金物メーカー

ISO 9001 (JSAQ384)・ISO 14001 (JSAE597) 審査登録

※ISO9001: 物流 WEST を除く、国内拠点 ※ISO14001: 千葉工場および物流センター (SBC)

https://www.sugatsune.co.jp/

2020.02 0486-6